

園長：山本 あけみ		教頭：小池 輝子			
組名	男子	女子	合計 (外国籍)	担任名 (○は学年主任)	<級外>
3歳児 (みかん組)	3	9	12 (2)	幼児部 5名 保育部 7名	○佐藤 明美 堀尾恵美子 渡邊 夕香 若森美保子(育) 神谷 恵理(育)
3歳児 (もも組)	3	8	11 (3)	幼児部 4名 保育部 7名	杉本 有希 <保育補助> 桐野 優子 宮本 裕子
4歳児 (ぶどう組)	8	6	14 (2)	幼児部 7名 保育部 7名	○松下 知里 山本 泉美 神谷 美江 芦澤 智恵
4歳児 (あんず組)	7	7	14 (3)	幼児部 7名 保育部 7名	福田 淳子 堀中 桃子 牧尾 晴子(早) 竹内 文香(遅) 松本としみ(遅)
5歳児 (けやき組)	7	7	14 (3)	幼児部 6名 保育部 8名	○木根 麻友 長橋 涼(遅)
5歳児 (いちよう組)	8	7	15 (4)	幼児部 8名 保育部 7名	前田 幸代
合計	36	44	80 (17)	幼児部 37名 保育部 43名	

令和8年度

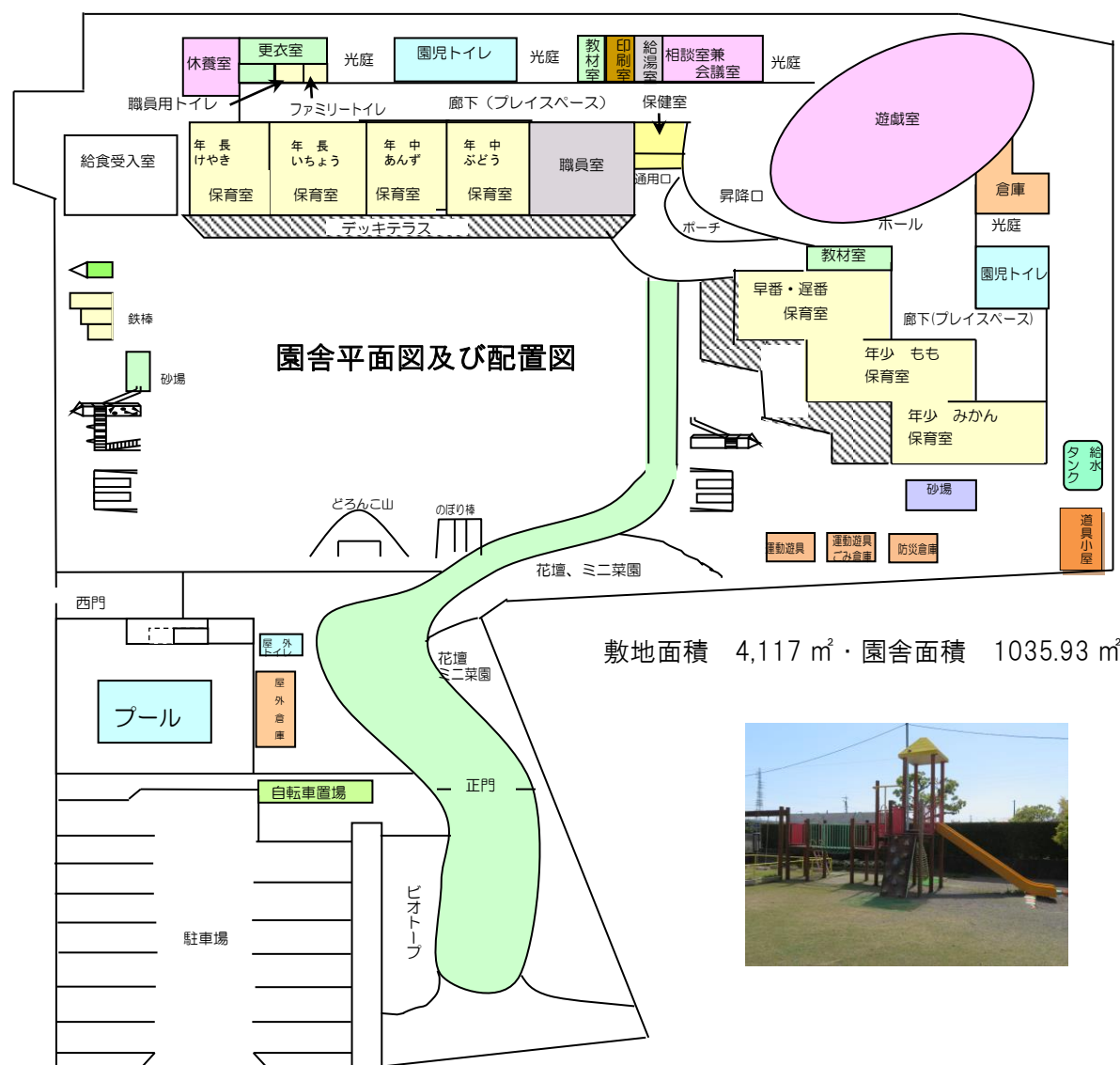


若葉こども園経営書



若葉こども園の歴史(沿革)

- 平成14年 2月28日 園舎落成式 園章制定
- 平成14年 4月 1日 袋井市立若葉幼稚園と称し開園・3年保育開始
- 平成15年 3月26日 おもちゃ小屋設置
- 平成15年 3月27日 防災倉庫設置
- 平成16年 1月28日 園歌制定
- 平成20年11月12日 袋井市教育委員会指定研究発表会
- 平成22年 6月12日 のびのび園庭グリーン事業 親子・地域の方と芝生植栽
- 平成22年 7月20日 芝生倉庫設置
- 平成22年10月 2日 芝生開き
- 平成23年 3月23日 防犯カメラ設置
- 平成23年 4月 1日 預かり保育開始
- 平成23年11月11日 創立10周年記念式典
- 平成25年 9月～ 給食開始
- 平成26年 1月30日 ゴミ倉庫設置
- 平成26年10月17日 登り棒設置
- 平成27年 3月20日 給水タンク設置
- 令和 4年 4月 1日 幼保連携型認定こども園 若葉こども園開園
- 令和 7年 3月 職員・来客駐車場街灯LED化



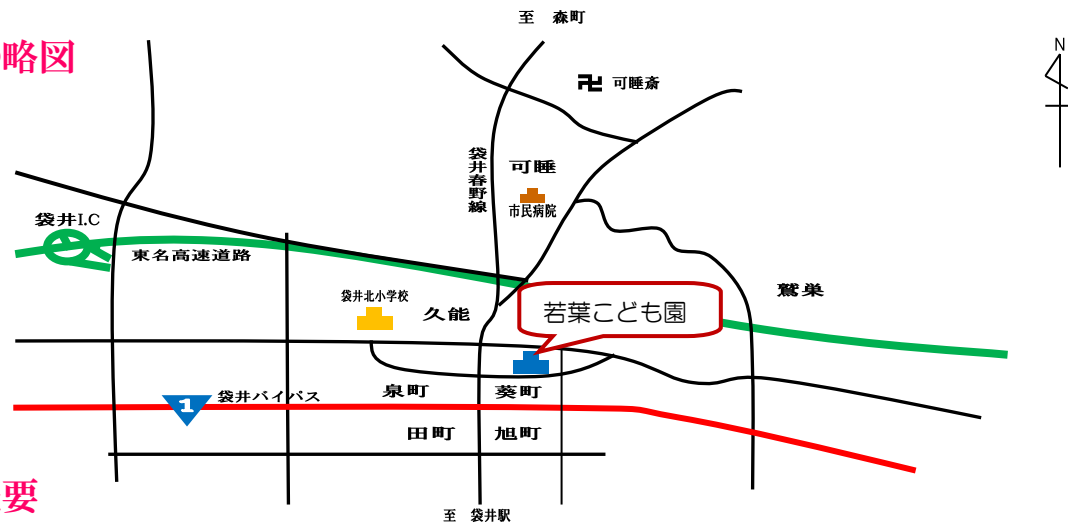
園歌 作詞 高橋 ちよ子
作曲 佐藤 薫

- | | | |
|--|---|--|
| <p>1 くすのきさん
見ていてね
僕らは元気に走るよ
強く大きくなるように
ワンツースリー
ワンツースリー
若葉の庭で</p> | <p>2 くすのきさん
聞いててね
私もいっぱい歌うよ
高い空に届くように
こだまする
こだまする
可睡の山に</p> | <p>3 くすのきさん
見ていてね
みんなにこにこ笑ってる
あの子もこの子もお友達
手をつなごう
手をつなごう
若葉こども園若葉こども園</p> |
|--|---|--|

幼保連携型認定こども園 袋井市立若葉こども園

〒437-0061 静岡県袋井市久能1310番地 TEL (FAX) 0538-41-1717
E-mail wakaba-y@city.fukuroi.shizuoka.jp

園周辺の略図



地区の概要

- ・ 鷺巣上、鷺巣下、可睡、北町、上久能、中久能、下久能、旭町、田町、泉町、葵町の11地区から通園している園児が多い。こども園になり、その他の地区からも通園している。
- ・ 地区内には小学校、高等学校、コミュニティセンター、体育館、市民病院などがあり、教育施設や公共機関が充実している。また由緒ある神社や仏閣、城址があり歴史的文化的の高い地域である。
- ・ 宅地化が進んでいて、野山や田・掘などが残っている地域もあるが、自然環境が減りつつある。
- ・ 保護者や地域の方々は、園教育に期待と関心が高く、園全体のことに協力的である。
- ・ 地区内を東西に袋井バイパスと県道磐田袋井線、南北に主要地方道袋井春野線が通り、交通量の増大と共に公共安全に十分留意しなければならない地域である。

1日の生活

幼児部	時間	8:30	11:30	13:00	14:00	15:00	17:00
	内容	登園 朝の支度	環境に関わ て遊ぶ	帰りのひととき 給食	降園 預かり保育	おやつ	随時降園
保育部	時間	7:15~		13:00	14:00		19:00
	内容	早番保育		年少午睡(~10月)	遅番保育		随時降園

地区別人数

4月1日現在

地区	年少	年中	年長	計	家庭数
鷺巣	2	4	5	11	10
可睡	0	1	2	3	3
北町	0	0	0	0	0
久能	15	6	8	29	26
旭町	0	1	1	2	2
田町	1	2	0	3	3
泉町	0	3	1	4	4
葵町	1	3	2	6	6
地区外	4	8	10	22	20
合計	23	28	29	80	74



働き方改革

- ・ 午後の保育時間のシフトの工夫
- ・ 心理的安全性の高い職員集団づくり

グランドデザイン

袋井市の教育
基本理念 心豊かな人づくり
目指す子供像 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15歳

袋井あやくも学園
教育目標 夢を追い続ける子供の育成
目指す子供像 「自主(Iの力)」「協同(Weの力)」

園目標 「やってみよう 伝え合おう 好きがいっぱい若葉の子」

目指す子ども像

夢中になる子

主体性
人や環境に
関わる力

思いやる子

対話力
思いを伝え
合う力

たくましい子

協同性
協同の喜びを
感じながら遊びを
進める関係づくり

研修テーマ 「夢中になって遊ぶ子をめざして」

～子どもも保育者もわくわくする保育を求めて～

学年目標

- <3歳> いろいろな遊びに興味をもち、好きな遊びを十分に楽しむ
- <4歳> 自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞きたいしながら、一緒に遊びことを楽しむ
- <5歳> 友達と互いのよさを認め合い、遊びや生活を自分たちで進める。

子ども 子ども
関わり

子ども 保育者
共主体

園内研修

- 意見を出し合い、学び合うための園内公開保育(3日間)・事後研修(最終日)
- 幼児理解研修
- 環境研修
- 保育実践から評価・振り返りを行い、次の手立てにつなげるための月案研修・週案作成
- 特別支援、外国人支援

家庭との連携

- 保護者との対話を大切にしたい安心できる信頼関係づくり
- すくすく相談の活用
- 基本的生活習慣の確立

地域との連携

- 園づくり協議会の開催
- 若葉お助け隊の活用
- 学園内の他園、袋井北小、袋井北コミセン、シニアクラブ